



2002FIFAワールドカップ™ 「エコパ」で熱戦3試合

2002FIFAワールドカップ™が5月31日に開幕し、県内会場のエコパスタジアムでも熱戦が繰り広げられた。6月11日はカメルーン対ドイツ、14日はベルギー対ロシア、21日は準々決勝のイングランド対ブラジルの試合が行われた。会場は国内外から詰めかけた満員の観客で埋まり、ピッチで躍動する選手たちの姿に熱い声援を送った。

会場内外では、約15000人のボランティアが会場周辺の交通整理や外国客の通訳、チケット確認などで活躍。スムーズな大会運営に貢献した。

また、決勝トーナメントに進出するなど大健闘した日本代表チームだが、選手23人のうち11人が静岡県ゆかりの選手と、今大会では自他ともにサッカー王国を証明した。



タウンミーティング 大学生と意見交換

この日は、県の新しい総合計画「魅力ある“しずおか”2010年戦略プラン」富国・有徳、しずおかの挑戦」をテーマに県企画部幹部職員と県立大生らが意見を交わした。

参加者からは「県の子育て支援に対する考え方は」「地方自治体が環境対策で果たす役割をどう考えているのか」「総合計画にある数値目標の設定基準を教えてください」など、鋭い質問が相次いだ。

県政さわやかタウンミーティングは、本年度の新規事業で、各部署や行政センターごとのテーマに沿って順次開催する。

県政Diary

◎4月4日

新しい総合計画「魅力ある“しずおか”2010年戦略プラン」発表

◎4月8日（静岡市）

浜名湖花博カウントダウンボード点灯式

◎4月8日（浜松市）

中高一貫の県立浜松西高等学校中等部開校

◎4月13日～5月12日

第3回森づくり県民大作戦

◎4月19日（浜岡町）

県浜岡原子力防災センター開所式

◎4月20日（静岡市）

静岡県・浙江省友好提携20周年記念式典

◎5月8日～15日

国際園芸博覧会関連欧州訪問

◎5月10日～（県内各地）

NEW!!わかふじ国体競技別リハーサル大会

◎5月10日～（県内各地）

県政さわやかタウンミーティング

◎5月19日（富士市）

県富士水泳場開場記念式典

◎5月26日（藤枝市）

県武道館開館記念式典

◎6月11日・14日・21日（袋井市）

2002FIFAワールドカップ™静岡開催

◎6月24日

県議会6月定例会開会

浜名湖花博をPR 石川知事らが訪欧

2004年に浜名湖畔で開かれる浜名湖花博（しずおか国際園芸博覧会）を欧州にPRするため、静岡県国際園芸博覧会協会と県の訪問団が5月8日から15日まで、欧州5カ国を訪れた。

石川知事ら一行はまずフランスで、花博での再現を予定している印象派の巨匠クロード・モネの庭を視察。続いてオーストリア入りし、鈴木修協会長、石川知事がウィーン市長との間で海外出展第1号となる出展確認書を取り交わした。

オランダでは花の国際博「フロリアード2002」会場で花博をPR。英国ウエストミッドランド、ドイツ・クレフェルト市でも出展の確約を得るなどの成果を持ち帰った。



国体のメイン会場 県富士水泳場オープン



来年の「NEW!!わかふじ国体」「わかふじ大会」に向け、会場準備が着々と進んでいる。5月19日には国体の夏季大会のメイン会場となる県富士水泳場の開場記念式典が、富士市の同水泳場で開かれた。

石川知事、古橋廣之進日本水泳連盟会長ら市民も含め約1000人が出席。知事は「この水泳場から第二、第三の『フジヤマのトビウオ』の誕生を期待している」とあいさつし、五輪金メダリストの鈴木大地さん、岩崎恭子さんが泳ぎ初め。2人は「気持ちよく泳げました」「建築デザインも素晴らしい、世界に誇れるプール」と評した。

同水泳場は50メートル、10コースの競泳用と飛び込みプールがあり、約3000人の観客を収容できる。

さらに同月26日、国体の剣道会場となる県武道館が藤枝市にオープンした。

読者の声

★「地域づくりのキーワードは人」のタイトルコピーが面白い。同一切り口で各地のさまざまな場所、イベント、人を取り上げてください。（静岡市・橋本育夫さん）

★「富士山、南アルプスは静岡県の財産」かねがねそう考えていました。我が意を得たりです。（増玉県・黒谷孝典さん）

★普段あまり気に留めなかった事がこの本を読んで少し考え方が変わった。特に静岡・日本を代表する富士山の環境問題は、我々の周りでも同様に思われます。（東伊豆町・山田健一さん）

★ホームページもよく見えます。透明な行政をよく心掛けて実践されていると思います。（東京都・後藤勲さん）

★静岡は身近な所ゆえ、伊豆など時折伺っておりますが、この情報誌で、また新しく静岡の秘密を発見できそうです。（増玉県・北野大さん）

編集後記

▲外で遊ぶのは当たり前、新しい発見が楽しくて、暗くなるまで遊んだ子ども時代、うるさい大人も多かった。今の子どもとは、いとう、熱中するのはテレビゲームばかり。もっとさまざまな体験をしてほしいと願うだけでなく、私たち大人も積極的にかわる必要がありますね。

▲夏本番。県内各地の夜空を飾る色とりどりの花火が今年も楽しみです。

●入手方法について

「MYしずおか」は供覧用配布が中心ですが、個人の方も入手できます。

・配布用が県民サービスセンターや県庁政センターに用意してあります。

・郵送を希望する場合は180円切手を同封して次のところに送ってください。

〒420-8601 静岡県静岡市（住所不詳）

「MYしずおか」担当まで（何卒希望が明記）

※いずれも明切の際は、お名前を明記

※MYしずおかの誌面は静岡県のホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.shizuoka.jp/>